

広報誌「原子力防災だより」制作等業務処理要領

1 制作物の仕様等

(1) 広報誌「原子力防災だより」

広報誌「原子力防災だより」の製本版とホームページ用PDFファイルを制作すること。なお、ホームページ用PDFファイルについては、別途提供する原稿に基づき、日本語版と英語版を作成すること。

ア 仕様

(ア) 製本版

- a 寸法：日本産業規格A4版
- b ページ数：4ページ
- c 印刷方法：4C×4C
- d 用紙：再生マットコート紙 A判 57.5kg相当
(北海道グリーン購入基本方針の基準を満たし、かつ古紙配合率については70%以上のもの)
- e 製本方法及び部数

(a)20市町村全戸配布用

カタログ折り(二つ折り+外三つ折り(Z折り)) 10万500部

(外三つ折り(Z折り)は、広報誌名(表紙上部記載)及び発行元(裏表紙下部記載)が見えるようにすること)

(b)その他配布用

カタログ折り(二つ折り) 1,300部

(イ) ホームページ用PDFファイル

- a 仕様：Windows10のOSで読みとりできること。
- b 納品方法：上記OSで読み取りが出来るCD-R等の電子媒体 一式

イ 業務処理計画書

本委託業務に係る業務処理計画書を、契約締結後すみやかに北海道後志総合振興局地域創生部危機対策室(以下、「危機対策室」という。)に提出すること。

ウ 紙面構成及び具体的な内容

- (ア) 危機対策室が作成した原稿、資料等を元に、本文、図表、イラスト、紙面デザインの編集を行うこと。
- (イ) 読みやすい紙面構成に努めることとし、文字の大きさや、図表、写真等の配置等に留意すること。
- (ウ) 地域政策課が作成した原稿は、次の媒体で引き渡すものとする。
 - a 文章、データ、資料及び画像：CD-R等
 - b 電子データのない画像、イラスト等：プリントした紙原稿

エ 校正

校正作業は、文字デザイン校正3回、色校正1回とする。

なお、英語版の校正作業は電子データのみとする。

(2) 封筒作成

広報誌「原子力防災だより」を20市町村(泊村、共和町、岩内町、神恵内村、小樽市、島牧村、寿都町、黒松内町、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町、積丹町、古平町、仁木町、余市町及び赤井川村)の全戸に配布するに当たって使用する封筒を作成すること。

ア 封筒の仕様

- (ア) 透明フィルム封筒
- (イ) 文字および図版表示：1色グラビア印刷
※データ作成、版代一式含む。
- (ウ) 寸法：W120×H235mm（長形3号）
- (エ) 材質：CPP(キャストポリプロピレン)
- (オ) 厚み：40μ
- (カ) 枚数：10万500枚
- (キ) 静電気防止テープ付（封緘部分貼付用）

2 仕分け、封入及び帯封

広報誌「原子力防災だより」を次のとおり区分け、封入及び把捉等を行うこと。

ア 20市町村全戸配布用

- (ア) カタログ折り（二つ折り＋外三つ折り（Z折り））した広報誌「原子力防災だより」10万500部を1(2)で作成した封筒に封入し、タウンプラス区分作業（条丁目ごとに区分け後、情報を記載した「紙札」を差し挟み、十時結束（輪ゴム不可、100通を超えるものは、100通ごと））及び把捉を行うこと。（別紙見本参照）

なお、条丁目ごとの通数は、別途指示する。

- (イ) 倶知安郵便局、小樽郵便局、余市郵便局及び石狩郵便局の配達エリアごとに、梱包すること。

イ その他配布用

カタログ折り（二つ折り）した広報誌「原子力防災だより」1,300部を50部ごとに仕分けし、帯封を行い、梱包すること。

3 成果品の納品先

(1) 20市町村全戸配布用

日本郵便（株）小樽郵便局
（北海道小樽市色内1-8-1）

納品については、特定の日に配送可能なチャーター便等を利用すること。

(2) その他配布用

北海道後志総合振興局地域創生部危機対策室
（北海道虻田郡倶知安町北1条東2丁目）

(3) ホームページ用PDFファイル

北海道後志総合振興局地域創生部危機対策室
（北海道虻田郡倶知安町北1条東2丁目）

4 成果品の納品期日

(1) 20市町村全戸配布用

令和5年(2023年)9月13日（水）

(2) その他配布用

令和5年(2023年)9月13日（水）

(3) ホームページ用PDFファイル

令和5年(2023年)10月2日（月）

5 その他

- (1) 「北海道グリーン購入基本方針」や環境への取り組みについて、最終ページに掲載すること。
- (2) その他不明な事項については、その都度、業務担当員と協議して決定するものとする。